



広報 KOGA NO.54

こが
古河

3
MARCH

2010

市内公共交通体系の見直しを進めています

「ぐるりん号」の運行ルートを拡充します！

～ 平成22年4月1日 新ルートにおける実証運行開始 ～

市では、平成22年4月1日から古河地区の市内循環バス「ぐるりん号」の運行ルートを総和地区の一部にまで拡大するなどの見直しを行います。

また、合わせて総和地区・三和地区のデマンド交通「愛・あい号」の利用者からの古河地区方面への移動要望に応えるため、「ぐるりん号」への乗継利用や民間路線バスへの乗継券を発行(予定)します。

【問】 総和庁舎(本庁) 企画政策課 ☎92-3111



平成22年1月27日に行われた「古河市公共交通活性化会議」の様子

市内循環バス「ぐるりん号」の運行ルートと時刻表が4月1日から変わります

- 【変更点】 ※新ルートによる実証を行います
- 「乗り場が分からない」などとの利用者の声に応えるため、バス停看板を設置します。
 - 運行ルートは3コース(南・東・西コース)と変わりませんが、これまでバスが利用できなかった地域や利用が多い目的地を結ぶようにルートを変更します。
 - 東コースについては、市民の利用が多い総和地区西部へ運行を拡大します(デマンド交通との乗継場所を整備し、乗継利用を促進します)。

総和地区・三和地区のデマンド交通「愛・あい号」の乗継券を4月1日から発行(予定)します

- 「愛・あい号」利用者からの要望等を受けて、「ぐるりん号」への乗継利用のほか、市の一部負担による民間路線バスへの乗継券(市負担150円、本人負担:片道100円)を4月1日から発行(予定)します。
- 乗継場所：2カ所 総和庁舎(JRバス)、友愛記念病院(茨急バス、ぐるりん号) …市の総合経済対策事業で設置

※「ぐるりん号」の新コースによる実証運行や、デマンド交通の乗継券発行による使い方は、別紙チラシをご覧ください。

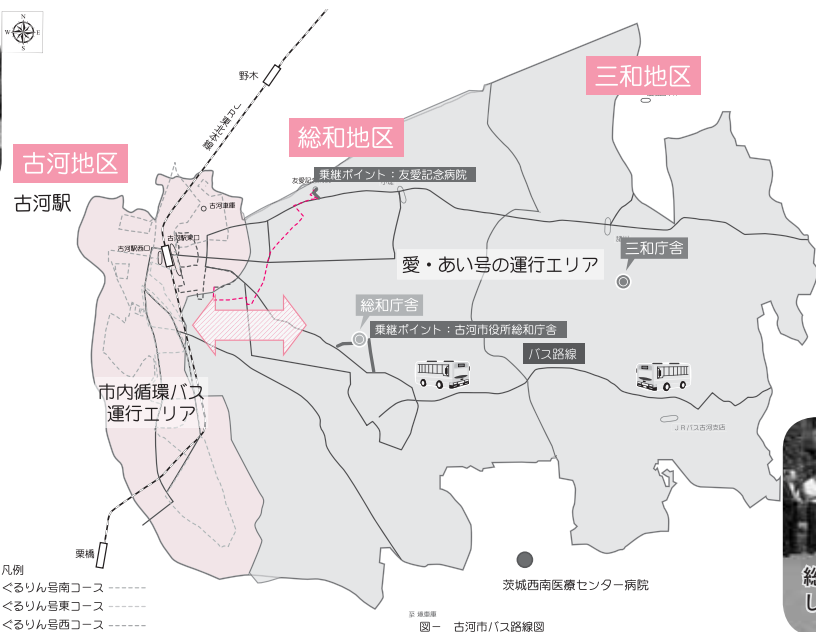
市内交通サービスの利用イメージ(ぐるりん号、愛・あい号、民間路線バスの相互連携)



古河地区で運行している「ぐるりん号」

【平成22年度】

- ◆バス停看板を設置し、新コース(南・東・西)による実証運行開始
- ◆ノンステップバスの導入
- ◆愛・あい号との乗継利用を設定



【平成22年度】

- ◆本格運行に向けて実証運行を実施
- ◆ぐるりん号への乗継利用を設定
- ◆路線バスへの乗継券(本人負担:片道100円)を発行予定



総和地区・三和地区で運行している「愛・あい号」

男女共同参画社会に関する意識調査結果

～皆さんにご協力いただいた意識調査の結果をお知らせします～

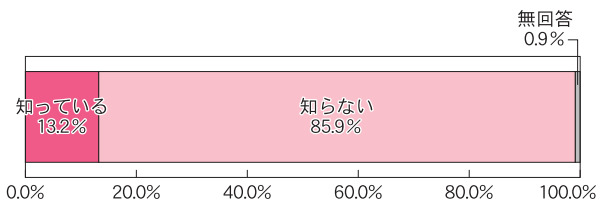
◆調査概要◆

- (1) 調査対象：市内に居住する満18歳から70歳までの男女2,000人(住民基本台帳による無作為抽出)
 - (2) 調査期間：平成21年11月4日～20日
 - (3) 回収状況：回収数704 回収率35.6%
- ※前回(H18年度)回収率32.6%

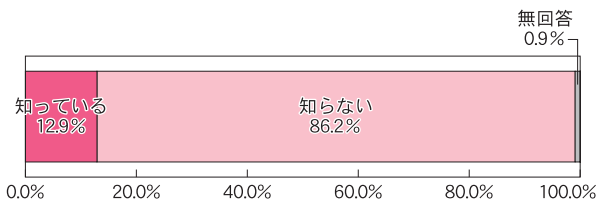


市は、性別にかかわらずあらゆる分野で、自分の能力を十分に発揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指しています。そして今回、現状を把握することが大切と考えて意識調査を実施しましたので、結果の一部をご紹介します。

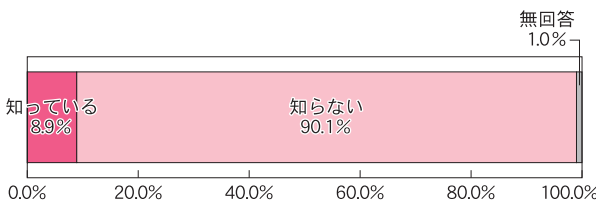
◆平成19年6月に『～あなたと私のいきいき古河～男女共同参画プラン』を策定しましたがご存じですか？



◆平成21年2月7日に『男女共同参画宣言都市』になりましたがご存じですか？

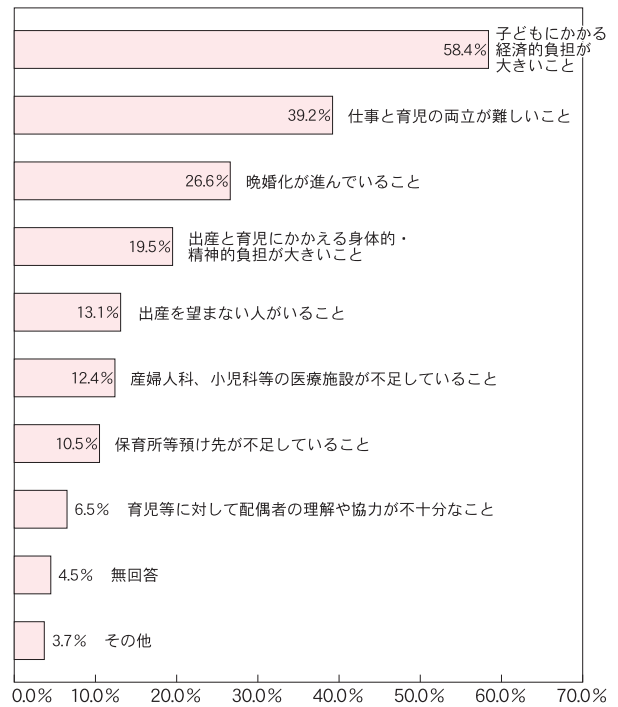


◆平成21年4月1日から『古河市男女共同参画推進条例』が施行されていますがご存じですか？



男女共同参画に関する市の取り組みについて市民の関心が低いため、さらなる周知を積極的に行う必要があります。

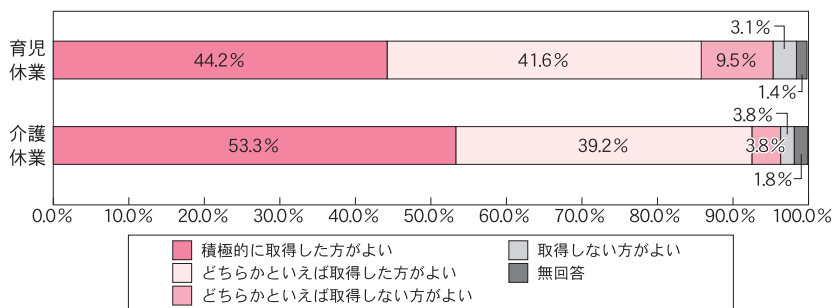
◆少子化が進んでいる原因は、何だと思えますか？



半数以上の人々が「子どもにかかる経済的負担が大きいこと」、4割近くの人々が「仕事と育児の両立が難しいこと」を少子化が進んでいる原因としてあげています。子どもを育てるためには働かなくてはならないが、仕事と育児の両立は難しいと考えられているようです。

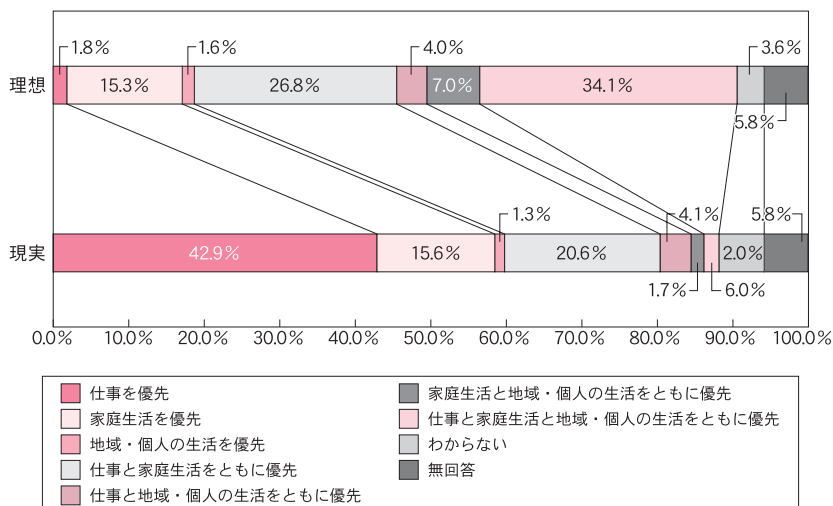


◆男性が育児・介護休業制度を利用して休業することについてどう思いますか？



厚生労働省の「平成20年度雇用均等基本調査」によると、女性の育児休業の取得割合が9割を超えているのに対し、男性の育児休業の取得割合は1.2%と低いのが現状です。しかし、男性が育児休業・介護休業を取得することに対して「ほとんどの人が取得した方がいい」と回答し、好意的であることが分かります。

◆生活の中での〔仕事〕〔家庭生活〕〔地域・個人の生活〕の優先度について、理想と現実にもっと近いものを選んでください。



生活の中で、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」のすべてがバランスよくできることを理想と考えている人が34.1%を占めています。しかし、現実には4割以上の方が「仕事優先」となっていて、理想と現実の間に大きな溝が見られます。

※意識調査の詳細については、男女共同参画課に問い合わせいただくか、市公式ホームページをご覧ください。

【問】 総和庁舎(本庁) 男女共同参画課 ☎92-3111

HP <http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/>

男女共同参画推進週間
(2月7日～13日)



▲PRのため3庁舎に設置された懸垂幕と各庁舎および健康の駅、福祉の森会館に設置されたのぼり旗



▲JR古河駅、イトーヨーカドー古河店、ジョイフル本田古河店、カスミ三和店での啓発活動



▲「男性の育児休業取得」を中心とした内容で、若手市職員を対象にした研修会

人事行政の運営等の状況を公表します

【問】 総和庁舎(本庁) 職員課 ☎92-3111

1. 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 部門別職員数

(各年4月1日現在)

部 門		職員数(人)		増減数
		平成20年	平成21年	
一般行政部門	議会	7	7	0
	総務	201	210	9
	税務	85	77	-8
	民生	172	163	-9
	衛生	69	70	1
	労働	2	0	-2
	農林水産	31	30	-1
	商工	19	19	0
	土木	114	118	4
	小 計	700	694	-6
特別行政部門	教育	150	144	-6
	小 計	150	144	-6
普通会計 計		850	838	-12
公営企業会計部門等	水道	32	29	-3
	下水道	41	40	-1
	その他	77	73	-4
	小 計	150	142	-8
合 計		1,000	980	-20

(2) 平成21年度の職員採用状況

職 種	採用人数(人)
一般事務	15
土木技術	3
計	18

(3) 年齢別職員構成 (平成21年4月1日現在)

年齢区分	人数(人)
20歳未満	0
20歳～23歳	21
24歳～27歳	39
28歳～31歳	46
32歳～35歳	99
36歳～39歳	178
40歳～43歳	115
44歳～47歳	70
48歳～51歳	90
52歳～55歳	177
56歳～59歳	145
60歳以上	0
計	980

2. 職員の給与の状況 市職員の給与等は、人事院勧告に基づいて給与の改定を実施しています。

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額等

(平成21年4月1日現在)

古河市	平均年齢	平均給料月額※1	平均給与月額※2
一般行政職	44歳5カ月	339,600円	393,900円
技能労務職	51歳7カ月	299,900円	320,800円
茨城県	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43歳0カ月	346,959円	424,249円
技能労務職	48歳4カ月	341,309円	387,816円

※1 平均給料月額は、職員の基本給の平均です。

※2 平均給与月額は、給料月額と月々支給される地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計したものです。

(2) 職員の初任給 (平成21年4月1日現在)

区 分		古河市	茨城県
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円	135,600円

(3) 職員の期末・勤勉手当 (平成21年度支給割合)

	古河市		茨城県	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	0.7月分	1.25月分	0.7月分
12月期	1.50月分	0.7月分	1.50月分	0.7月分
計	2.75月分	1.4月分	2.75月分	1.4月分

(4) 級別の標準的な職務内容 (平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
行政職	主事補 技師補 主事 技師	主事 技師	主幹 係長	主査 係長 課長補佐	副参事 課長	参事 総括参事 部長	部長

(5) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職員数	57	34	326	176	85	43	0	721
構成比	7.9%	4.7%	45.2%	24.4%	11.8%	6.0%	0.0%	100.0%

(6) 特別職の報酬等の状況

区分	給料月額等 (平成19年5月1日施行)	実際の支給額 (減額後の金額)	減額率	区分		支給割合	
				市長	副市長		
給料	市長	970,000円	776,000円	20%	期末手当	平成21年度 6月期:1.45月分 12月期:1.65月分 計:3.10月分 ※左記の減額後の 給料および報酬 額を算出基礎とし て、上記の支給割 合を乗じて期末手 当が支給されてい ます。	
	副市長	770,000円	747,000円	3%			
	教育長	670,000円	657,000円	2%			
報酬	議長	500,000円	475,000円	5%			議長
	副議長	450,000円	427,000円				副議長
	議員	400,000円	380,000円				議員

※市長、副市長、教育長の減額率については、平成21年11月から、議員については平成20年1月からです。

3. 職員の福利厚生制度の概要

- ◆職員の福利厚生については、地方公務員法第42条に基づいて定められた地方公務員等共済組合法により、茨城県市町村職員共済組合が運営主体となっている共済制度があります。共済組合では、組合員である職員とその被扶養者の病気やケガ、出産、死亡等に対して必要な給付を行う「短期給付事業」、職員の退職、障害、死亡に対して年金または一時金の給付を行う「長期給付事業」、健康の保持増進や住宅資金の貸付などの「福祉事業」を行っています。
- ◆互助会組織として「古河市職員互助会」を組織しており、会員は全職員で984人(平成21年4月1日現在、特別職含む)となっています。相互共済および福利厚生を目的として、人間ドク

ク助成や食生活診断等を実施しています。また、市主催のまつり等の行事にも参加し、市民の皆さんとの交流を図っています。

＝閉庁時間変更のお知らせ＝

平成22年4月1日から、市役所の閉庁時間が午後5時30分から午後5時15分に変更になります。

この変更は、平成20年の人事院勧告で、一日の勤務時間を8時間から7時間45分とされたことに対応するものです。





昨年に開催された市民運動会(3地区)で披露されました

みんなで楽しく体を動かそう!!

古河のPR活動・市民の健康増進を目的に、昨年9月に完成した『古河市民体操』を皆さんは知っていますか？

この体操は、子どもから高齢者までの誰もが気軽に楽しめますので、みんなで体を動かして元気になりましょう。

【問】古河庁舎 社会体育課 ☎22-5111

どのような体操なの？

この体操は、「ゼロ予算アクション事業」と称して予算をかけずに平成20年2月から製作をスタートしました。企画立案に中心となって取り組んだのは、日ごろから市民のスポーツ活動の促進・実技指導等を主たる活動としている古河市民体育指導委員の皆さんでした。

市民体操として、「子どもから高齢者までが気軽にできるような体操！健康増進や親しみやすさを重視した動作で、準備体操としても活用できる体操！」を目指して、関節や筋肉の伸縮の要素を取り入れて完成しました。



これからの普及活動は？

出前講座や市内幼稚園・保育所(園)、小中学校、高校、行政自治会、老人会、子ども会、スポーツ関係団体などへ体育指導委員(45人)が実技指導等を行っていきます。そして、市内で開催されるいろいろなスポーツ行事等の準備体操として実施してもらえるように普及活動を行っていきます。
※実技指導を希望する団体等は社会体育課まで



手軽にできる『古河市民体操』誕生！

古河市体育指導委員 島田良子



わたしたち、古河市体育指導委員は事業を通じての実技指導やスポーツの普及活動に常日ごろ、取り組んでいます。新規の活動としてゼロ予算で「ニュースポーツの普及・古河市民体操作成と普及」に努める部会を作りました。

古河市民体操は、人と人との触れ合いを大切にしながら市民の皆さんの体力増進を図り、そして子どもから高齢者まで楽しみながらできる体操です。市民体操は企画から始まり、約1年半をかけて「動作・音楽・体操写真・解説書・CD」をつくっていきました。音楽に関しては、古河第二中学校音楽教諭・井上寛士先生の協力を得て、古河市民体操が完成しました(すべて手作りの体操です)。そして、昨年の3地区で開催された市民運動会でやっと披露することができました。

この古河市民体操は、いつでも・どこでも・どんなたでも楽しめる、全身の血行が良くなる、柔軟性の向上、楽しく無理なくできるように工夫されています。これからも市民の皆さんと、古河市民体操が市内全体で行われるように普及活動に努めていきます。



▶だいら山スキー場下にあるペンション「ゲストハウスZMUTT」
※ZMUTTは、スイスのツェルマツトにある小さな集落(花がいっぱいあるとてもかわいい街)



早いもので南会津に移り住んで14回目の冬を迎える。雪が好きで、スキーが好きで…スキー場に小さなペンションを建て、とうとう雪深い里山に住んでしまった。ここはまだ昔の田舎が残っていて、子どもころの懐かしい風景に出くわしたりする。

4月雪解けとともに水芭蕉、クロッカス、ムスカリがかわいい花をみせ、山が萌黄色もえぎいろにけむるころ、梅・水仙・タンポポ・菜の花・桜が一齐に咲き出し里山を彩る。萌黄色から真黄緑に変わり山が盛り上がってくる。里山は透明感があり色鮮やか…。MTBに乗り風を切り大自然を満喫！ 夏は蝉時雨、木漏れ陽、美しい天の川、爽やかな風…そしてお盆のころはもう秋の風を感じる。いつの間にか空が高く淡いブルーにかわり、山は素晴らしい紅葉のときを迎える。そして、時雨の日が続き白い世界に変わるまでは…本当に寂しい。でも何度か山の頂上が白くなると、今度は里に雪が降る。地元の人は雪が嫌いとおっしゃるけれど、わたしは雪が大好き。一日中だって雪の降るのを見ても飽きない。雪が空から降るのではなくて、地面から盛り上がっていきんだって… 知ったのもここに来てから…。雪の積もった朝は、いち早くゲレンデに飛びだし深雪の中にマイシュプールを描く(ワクワクする喜びを感じます)。雪の中ではスキーだけでなく、スノーボード、テレマーク、アニマルトラッキングと遊ぶことに事かかない毎日です。

古河からは少し遠くなってしまったけれど、今も古河のスキー仲間とお付き合いは続いていて、よく“ふるさと古河”の話しをするので、南会津に住んでいても、いつも古河を身近に感じられる。このところ、しばらく訪れていないけれど、いつか思い出探しに歩いてみたい。そうだ！高校時代の仲良かった友達に電話をしよう！なんだか心の中が暖かくなって急にワクワクしてきました。



福島県南会津町在住
谷 正子さん(前列左から2番目)

全国大会で活躍

【日本身体障害者水泳選手権大会】

11月7日から8日に静岡県古橋廣之新記念浜松市総合水泳場で行われた第26回日本身体障害者水泳選手権大会に染谷祥子さん(茨城DoSwimmingclub)が
出場。「女子50mバタフライ」で優勝、「女子100mバタフライ」で準優勝を飾りました。



染谷祥子さん
(東山田)

【各種全国大会出場】

◆日本スポーツマスターズ

2009ソフトテニス大会

(都道府県対抗団体戦)

古河クラブ：木崎雅久さん

三和ソフトテニスクラブ：白

畑 薫さん

◆全日本社会人ソフトテニス選手権大会

古河クラブ：木崎雅久さん

◆2009少林寺拳法全国大会

少林寺拳法茨城三和道院

◆第13回全日本シニアソフトテニス選手権大会

三和ソフトテニスクラブ：白

畑 薫さん、古河クラブ：松

本笑子さん・津久井久子さん

◆第4回全日本シニアレディースソフトテニス決勝大会

古河クラブ：松本笑子さん・

津久井久子さん

◆第26回日本身体障害者水泳選手権大会

茨城DoSwimmingclub

小川嘉一郎さん

◆第9回全国障害者スポーツ大会

陸上競技：諏訪利子さん

◆全国ガールズ8サッカーフェスティバル

古河なでしこ女子サッカース

ポーツ少年団

◆第7回全国スポーツ少年団

バレーボール交流大会

古河疾風

◆第5回LAWSON CUP(ママさんバレーボール大会)

総和サルビア

ボウリングで “愛のチャリティー”

2月14日、下総ゴールドレーンで古河市チャリティーボウリング大会(市体育協会主催)が開かれました。

この大会は、多くの市民にスポーツ・レクリエーションの楽しさを広げようと、下総ゴールドレーンなどの協力で毎年行われていて、今年で24回目。今年も市内全域から団体戦に26チーム、個人戦に104人が参加して熱戦を繰り広げました。

なお、大会終了後には大会参加費の一部と会場内で集めた募金12万6,922円が、市社会福祉協議会へ寄付されました。



▲今年も多くの人が参加してくれました

県内初の確認！ 江口長沖窯跡を発掘

2月6日、江口で今から約1150年前(9世紀後半)平安時代の「江口長沖窯跡」現地説明会が開かれました。

これは、筑西幹線道路整備事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査で、昨年(2008)の11月から埋蔵文化財の発掘調査が行われた結果、平地に半地下式で作られた須恵器を焼く窯跡が2基、古代と近

世の溝跡が5条検出され、窯跡とその周辺からは焼成の際に失敗品として投棄された須恵器が大量に出土し、これらの成果を広く公開するために現地説明会を開催したものです。

当日の説明会には約300人が集まり、全国的にも珍しい半地下式の江口長沖窯跡を見入っていました。



▲貴重な埋蔵文化財を前に、真剣なまなざしで説明を聞いていました

なわとびで冬場の運動不足を解消

2月6日、三和健康ふれあいスポーツセンターで、「古河市小学生なわとび大会」が開かれ、市内17校の小学生など約800人が参加しました。

競技種目は、後ろとびや2重とび(1年生は前とび)などの個人種目と20人以上で編成されたチームが90秒間跳んだ回数を競うチームジャンプ。会場では、児童の大きな掛け声や保護者の大きな声援が響き、参加者たちは、日ごろの練習の成果を発揮しました。なお、22チームが参加したチームジャンプでは、213回を跳んだ「駒小ジャンプ」(駒込小)が優勝、「駒小ファイヤーズ」(駒込小)が準優勝、「TWINKLERS」(八俣小)が3位になりました。



▲個人の技術を競い合う「個人種目」



▲みんなで声を掛け合い、心をつなげて跳ぶ「チームジャンプ」

日々新たなり

古河市長 白戸仲久

～ホットな情報～

毎年1月から2月上旬は、賀詞交歓会や新年会に招かれ、ご挨拶の機会をたくさんいただきます。

私はこうした時、折角の機会ですので、挨拶の中なるべく市政の現状やプロジェクトの進捗状況などについてお話をしよう努めています。

特に今回は、年末年始にかけて古河市のまちづくりに関する大朗報が新聞各紙で報道されたこともあり、なおさらそのことを意識しながらご挨拶をさせていただきました。

ちなみにその大朗報ですが、1つ目が県立境西高跡地への県立養護学校の新設、2つ目が市内への県立中高一貫校の新設、そして3つ目が名崎地区に進出が予定されている日野自動車の新工場の稼働です。

新しい養護学校は、結城養護学校から分離新設(24年予定)され、また、中高一貫校は、総和高を6年一貫の中等教育学校に改編し設置(25年予定)されるもので、校名変更も予定されています。

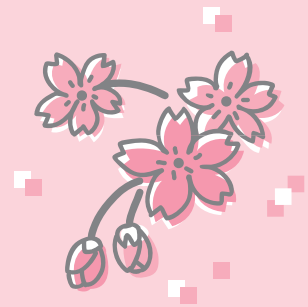
さらに、日野自動車の新工場については、早ければ来年にも稼働できるよう検討が進められています。

こうした明るい話題は、本市が懸命に取り組んできた成果の一部であり、今後ともこれらの計画が円滑に進むよう一層の環境整備に努めていきたいと思います。

さて、先般新年会等でこうした話を紹介しましたが、たまたま新聞を読まなかったりなどして、知らなかった方もいるようでした。

市長から話を聞くことができよかった、まちづくりの話題に乗り遅れずによかった、まちづくりへの関心が高まったなどと、嬉しい反応もいただきました。改めて説明の大切さを実感しました。

広報は、広聴活動とともに市政運営の基盤です。様々な機会を通じて、ホットな情報を市民の皆さまに伝えていきたいと思っています。



My Hobby

“自然のぬくもりが伝わる木工品”

よしのり
石川徳典さん(下辺見)

木の自然な曲りや丸みを活かしたテレビ台・本棚・食器棚・テーブル・椅子などの家具に囲まれて生活していると、あったかい気持ちになりませんか？ 今回は、そんな自然の素材を活かした木工品(カントリー調の雑貨)を作っている石川さんにお話しを伺いました。



▲大きさ7畳の「手作り工房」で、木工品を制作しています

自然木の魅力

幼稚園のころ、実家近くに建具屋があり、いつも“木のおい”に触れていたという石川さんが木工と出会ったのは、今から15年前。定年後は何をしようか？ と考えていたところ、幼少時から物をつくるのが好きだったこともあり、奥さんからリクエストがあった飾棚を日曜大工で作ったことがきっかけです。「いろいろな作品を作っていくと、それに合った道具の一つひとつ揃えるようになって……。そうしたら道具に対する価値が分かり、いつの間にか木工の魅力にのめり込んでいました！」と満面の笑みで話す石川さん。

▶工房内の壁には、ネジ・釘・定規などの工具が数多く並んでいます



今までに作った木工品は、なんと500個以上！

石川さんの家には、至るところに作品が飾ってあります(家の周りにはプランター、玄関には郵便受け、家の中には木の人形・額縁・テレビ台・本棚・食器棚など)。「木は何十年もかけて1本の大きな木になります。その木を使わせてもらって作品を作るので、木の良さを最大限に発揮させるのにはどうしたら良いのか？ そういったことを敷地内に完成した手作り工房で日々考え実践しています。食事をするのを忘れるぐらい、アツという間に時間が経ってしまうんですよ……」と、独自のストレス解消法を教えてくださいました。

手道具のすばらしさ

「電動工具を使っていくと、昔の人たちが使っていた手道具(ノミ・カンナ・チョウナ等)のすばらしさに気が付くようになり、これからは今まで以上に追及して“技”を磨いていきたいと思っています。」

そして、「ネーブルパークの木工室には道具も揃っていますので、ぜひ利用してみてください！」と、以前ネーブルパークで親子木工教室の講師をしたこともある石川さんは、多くの人たちに木工のすばらしさを伝えていきたいと考えています。

パークライフ 「池もほってます！」 どんこクラブ（古河総合公園）

どんこクラブは、平成12年に園内での田んぼづくりがきっかけで誕生した企画です。クラブには3つの約束があります。

その1：「やってみたい！」の想いを大切に

その2：大人も子どももみんな平等

その3：自分の事は自分でやる

です。「やってみたい！」の想いは、絵日記に描いて交換して、企画も準備も市民が主人公となって取り組んでいます。今では、田んぼ以外にも、夏の流しソーメン、お正月のもちつきなど、“公園遊び”も展開中です。

昨年3月には「池をつくりたい」の絵日記が寄せられました。

「やっていいのかなあ?」、「でも、やりたいことに向かってチャレンジしてみるのがどんこクラブでしょ。提案してみようよ」。7月には、「どんこになって遊べて、生き物とふれあえる池」の方針を立て、粘土での模型づくりを経て、平面



▲冬は寒いので休工、春より池づくり再開します

図を描きました。その後、市の担当課に了解を得て、10月から池ほりに取りかかっています。参加者からは「何も考えず“ほる”。その後、気持ちよい疲れがジワリ。」「わたしたちが作ったんだの充実感がいい。皆さんに喜んでもらえたらうれしい」等の声が寄せられています。

田んぼづくりから、公園遊び、そして公園をつくりこむ段階へ、どんこクラブは歩み続けています。「やりた〜い」をふつつつさせている皆さん、どんこクラブに参加してみませんか。

池の場所は、花菖蒲田脇を流れる水路沿いです。ご来園の際は、どうぞお立ち寄りください。

【問】古河総合公園管理棟

☎47-1129 FAX48-5685

◆ ☒ sougou-park@koga-kousya.or.jp

◆ Ⓜ <http://www.koga-kousya.or.jp/koga-park/index.html>

文化財の窓

納経帳

寺院や神社に参拝し寺社の朱印を帳面に受けている光景をよく目にしますが、本来は『法華経』などの經典を書写(写経)したものを寺社に奉納(納経)し、その証(あかし)に受領するものでした。そのため寺社印を受領したものをまとめた帳面を「納経帳」といいます。やがて納経は簡略化し、納札や参拝でそれに替えられるようになりました。現在では寺社に参拝し、または堂前でお経を説読し、金品を納めて朱印を受けているのが一般的です。「納経帳」は「集印帳」「御朱印帳」とも呼ばれています。

三和資料館の寄託収蔵資料に天保7(1836)年の「納経帳」(増田家文書)があります。この「納経帳」によると、増田又左衛門は天保7年、同11年、同13年、嘉永5(1852)年、文久2(1862)年など何回かに分けて118カ所の寺社に参詣しています。その内容は三十三所観音札所の参詣がおもなもので、西国三十三所・坂東三十三所・秩父三十四所のすべての観音札所に参詣しています。



▲「納経帳(浅草寺と熊野大権現・那智円通殿)」

これらを合わせた百番観音の参詣を目的としていたことが分かります。百番観音に参詣することによって、観音の功德にあずかろうとしたのでしょう。

江戸時代には観音札所の参詣がさかんになり、百番観音を参詣した記念に「西国坂東秩父百番観音供養塔」などの石造物を造立することも行われました。また葛飾坂東観音霊場や猿島坂東観音霊場などの地方霊場が数多くつくられました。

三和資料館では、来る4月17日から6月27日まで第13回館蔵資料展「寺社参詣」を開催します。この展示では今回紹介した「納経帳」のほか、江戸時代から昭和にかけての寺社参詣に関する資料を展示し、人々がどのような寺社に参詣し、どのような御利益を得ようとしていたのか探る予定です。

【問】三和資料館 ☎75-1511

ミュージアムしゅたー

museums in koga

奥原晴湖画室「繡水草堂」 いよいよオープン！

明治時代を代表する女流南画家・奥原晴湖の画室「繡水草堂」が、2月25日にオープン、ただいま一般公開されています。

天保8(1837)年古河藩士池田家に生まれた晴湖は、画で身を立てるため、元治2(1865)年関宿藩士奥原家の養女となって江戸に出て、下谷に居を構え南画家として成功をおさめました。しかし、慶応元年以来、活動の場としていた東京上野の摩利支天横町の画室が鉄道用地とな



▲奥原晴湖筆「嵐山桜花図」(明治36年)

ったことを機に、明治24(1891)年旧古河藩領でもあった埼玉県熊谷在成田村上川上へ隠棲し、新たな活動拠点をつくります。これが「繡水草堂」。はじめ「繡仏草堂」のちに「寸馬豆人楼」とも称した画室です。大正2(1913)年晴湖は没し、画室は主を失いますが、昭和4(1929)年晴湖の甥にあたる池田多喜雄氏によって、熊谷にあった画室の一部が、誕生地である池田家の屋敷地内に移されました。

そして、平成20(2008)年、故奥原ミチ子氏の遺志により古河市に寄付いただき、熊谷時代の図面をもとに玄関から画室にいたる廊下を復元、鷹見泉石記念館の西隣に改修移築されました。



▲画室「繡水草堂」客間の様子

古河歴史博物館では、これを記念して、3月20日より、「繡水草堂」で生まれた円熟期の作品を中心とした展覧会を開催します。百花繚乱のこの季節、古河が生んだ南画家・奥原晴湖の絵画世界を、清雅な画室とあわせて、ぜひご鑑賞ください。

奥原晴湖展

会場 古河歴史博物館 会期 3月20日～5月5日
入場料 一般400円 開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで) 休館日 月曜日(ただし3/22、29、4/5、5/3は開館)、4/23(金)、4/30(金)
【問】古河歴史博物館 ☎22-5211

図書館おすすめの図書

◇一般書

・江戸・東京通物語

林 えり子 著



火付盗賊改の長谷川平蔵は赤坂・築地・深川、川柳の祖である柄井川柳は浅草、そして戯作者の山東京伝は銀座を担当。江戸の粋人3人を案内役として、物語仕立てで江戸東京を紹介する。

出版社…ソフトバンククリエイティブ

分類…213.6ハ

◇児童書

・児雷也がまにのって

飯野 和好 文・絵



おとうさんとおかあさんの仇をうつために、がまの仙人・仙素道人のもとで、忍術修行にはげむ太郎。そしてついに、児雷也という名前をもらい……。

活劇のような楽しい本。

出版社…フェリシモ

分類…913イ

(三和図書館)

健康情報局

本当はこわい、薬の副作用

普段、わたしたちが使用している薬は、事前に試験を行い効果や安全性が確認されています。しかし、薬の誤った使用やその量、またその時の体調や病状の関係などにより、薬本来の目的以外の作用が体に現れることがあります。これを「副作用」と呼んでいます。

副作用の起こり方って？

【過剰反応】

使用する薬の量と体調や病状の関係などにより、作用が強くなり過ぎてしまう反応。

【副次反応】

本来目的としていない薬の作用が現れる反応。

【アレルギー反応】

一般に使用されている薬はアレルギー反応を起こしにくいとされていますが、薬が肝臓や皮膚等のタンパク質と結合すると、本来体内に侵入した外敵を攻撃する働きである「免疫」の攻撃対象となり、体の一部を攻撃することがあります。

【過敏症】

体内で薬を処理する肝臓や腎臓の能力には個人差があるため、薬の作用や毒性が強くなる場合があります。

【中毒反応】

薬のなかには、ある一定の血中

濃度を超えると毒性が現れるものがあります。

症状にはこんなものが……

- ・咳や息苦しきなどの呼吸器症状
- ・唇、目などの粘膜に炎症症状
- ・全身の倦怠感

副作用を防ぐには？

- ①用法・用量を守り正しく服用する。
- ②薬は水または白湯で飲む。
- ③新しい薬を使用後1～3カ月は体調の変化に注意する。
- ④服用している薬を記した「お薬手帳」を持ち、薬局で渡される薬の説明書を保管しておく。
- ⑤過去にアレルギー反応を起こした物質をメモしておく。

早めに相談することが大切！

最近は生活習慣病などにより、一度に長期間分の薬を処方される機会も少なくありません。その結果、主治医と接する機会が少なくなり、薬を自分で管理することが多くなってきています。用法・用量を守ることはもちろん、いつもと調子が違うとき、気になることがあるときには主治医または薬剤師に早めに相談しましょう。

(健康推進課)



表紙写真

昭和52(1977)年より開催されている「古河桃まつり」は、古河を代表するまつりのひとつです。

古河総合公園に約2,000本の花桃が美しく咲きそろうなか、野点茶会、野外音楽会、郷土物産品の即売会などが催され、期間中(3月20日～4月5日)は、桃むすめが会場を案内し、市内のみならず県内外から多くの人出で賑わいます。

ぜひ、ご来場ください。

(写真は昨年(2023)年の古河桃まつりの様子)

寄付

古河商工会議所女性会(須永恵子会長)より、福祉事業費として15万9,598円の寄付

人口と世帯

(2月1日現在 住民基本台帳から)

総人口	145,140人(-92)
男	72,798人
女	72,342人
世帯数	53,971世帯(-16)

() 内は前月比

ひじきの白和え <上手にカルシウム>



エネルギー=121kcal
たんぱく質=6.3g
脂肪=6.6g
炭水化物=12.8g
カルシウム=283mg
塩分=1g

材料(4人分) ヒジキ(乾燥)30g、絹ごし豆腐1/2丁(150g)、A(スキムミルク大さじ2・白練りゴマ大さじ2・三温糖または砂糖大さじ1・しょうゆ大さじ1)、サヤインゲン(固めに茹でる)10本、ニンジン(千切り)50g

作り方 ①磯臭さを残さないため、ヒジキを水で戻して、軟らかくなったら流水で良く洗い、沸騰した湯で1分茹でて水気を切る。②サヤインゲン・ニンジンを茹でる。③豆腐は沸騰した湯でサッと茹で、水気を切る。冷めたらすり鉢に入れ、すりこぎであたり、調味料Aを順に加える。しょうゆは味をみて加減する。④ヒジキを加えて混ぜ、斜めの薄切りにしたサヤインゲン・ニンジンも加えて和える。

(食生活改善推進協議会)

アイドル登場

癒し系 アイドル!

倉本那未ちゃん (1歳8カ月・仁連)



今年の7月で、2歳になる那未です。食欲旺盛で、食べる姿に皆ビックリ! やんちゃ娘でイタズラしたり、走り回って転んだりと一人で忙しそうに楽しく遊んでいます。言葉も覚え始めて、おしゃべりも大好き♡ これからも、いっぱい遊んで元気に育ってね☆ (父: 栄治さん・母: 由美子さん)

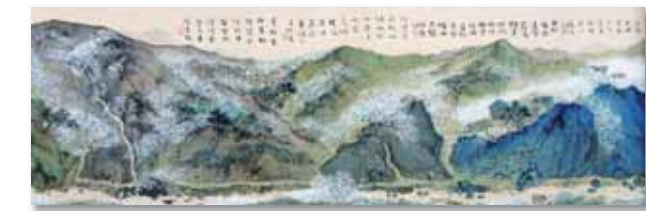
古河風土記

熊谷時代の最高傑作

奥原晴湖筆「月瀬梅溪図巻」

明治期の南画界の一翼を担い、その歴史に重要な足跡を残した古河出身の女流南画家・奥原晴湖(1837~1913)。維新期の東京で、政界の名士や文人墨客と交流し、「晴湖の東海描き」と称される豪放闊達な画風で一世を風靡しました。

そして、明治24(1891)年、南画の衰退とともに、熊谷在成田村上川上(現在の埼玉県熊谷市)に隠棲した晴湖は、この地において濃彩な密画へと画風を変化させ、新たな画境を展開します。ここに紹介したのは、その熊谷時代の最高傑作と讃えられる作品です。



▲「月瀬梅溪図巻」(部分) 明治29年(古河市指定文化財)

清らかな川の流れを挟んで兩岸に延々と広がる梅林。香り立つ満開の梅花と溪谷が調和した夢幻的な美しい風景が、高雅優雅な筆致で緻密に表現されています。梅林で名高い奈良の月ヶ瀬を描いた全長5メートル余りの画卷で、越後の素封家のために描かれました。教養ある地方の支援者に恵まれていた晴湖ですが、特に重要な支援者としてあげられるのが新潟県・中越の長谷川家でした。長谷川家は長岡市塚野山の豪農で、現在もその屋敷は重要文化財「旧長谷川家住宅」として保存されています。長谷川家・越夫父子は、晴湖が東京で活躍していたころから、たびたび揮毫を依頼しています。また、文芸への志向の強かった長谷川氏は、晴湖から書画文房について書簡を通じて教えることも多々ありました。晴湖が明治29年に北越旅行をした際には、長谷川家に2週間滞在するなど、その交流の深さが偲べれます。

明治11年に約半年かけて関西を旅行した晴湖は、名古屋・津・伊勢・伊賀上野・奈良・大阪・京都を巡りました。このとき、2月の奈良において、晴湖は月ヶ瀬の梅林を探勝し、多くの写生を残しています。西洋画の人気が高まるにしたがって、明治20年にも長谷川氏のために、西洋の写実性を取り入れた清新な作品「墨堤春色図屏風」(当館所蔵)を描いた晴湖ですが、本作品も、このときの写生図を基礎にして描いた真景図です。画賛には月ヶ瀬の賛辞や晴湖自ら詠んだ梅の漢詩が書かれ、詩書画一致の性質を持つ南画の様式と、西洋画の要素とを見事に融合させています。晴湖芸術の頂点を極めた優品といえるでしょう。

◆「奥原晴湖展」3月20日~5月5日
古河歴史博物館学芸員 倉井直子

平成22年3月1日発行 ●発行所/〒306-0091 茨城県古河市下大野2-2-48 古河市役所 ☎0280-0233111
●編集/広報広聴課 ●ホームページ/ <http://www.city.furukawa.lg.jp/>